

令和3年度（2021年度）熊本県産農林水産物等の輸出実績について

概要

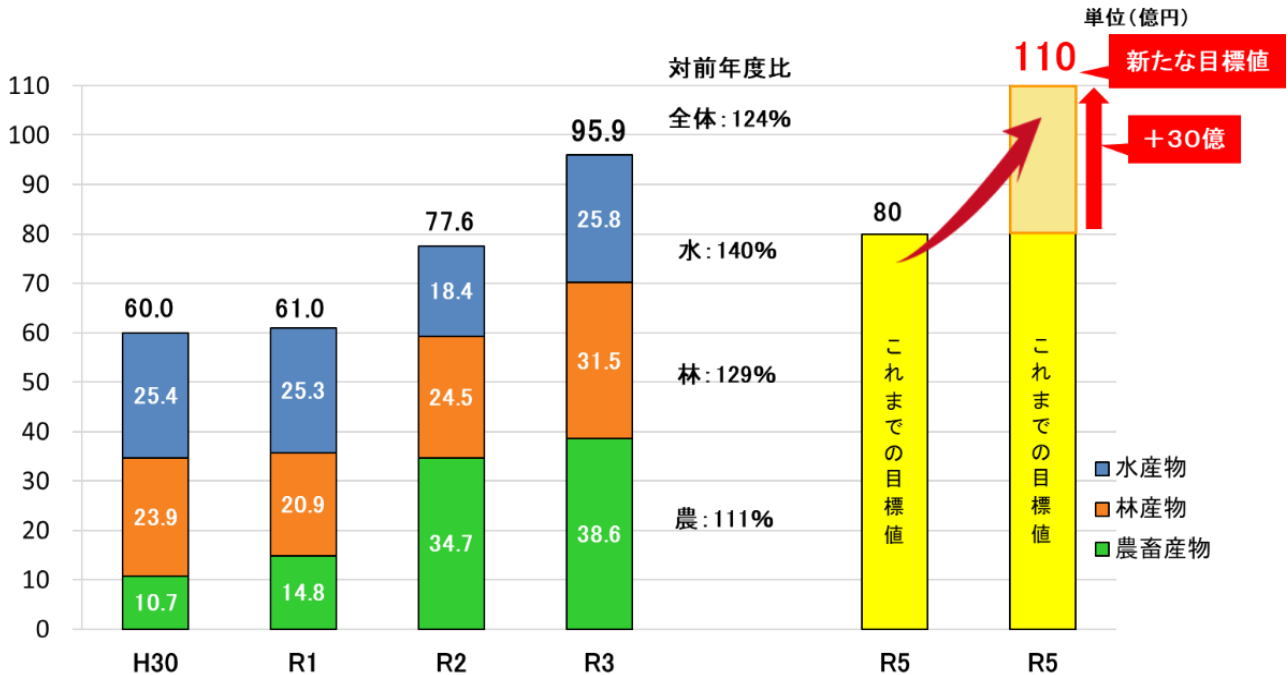
- 令和3年度の本県産農林水産物等の輸出額は、**95億9千万円**（対前年度比**124%**）となり過去最高を更新。
- **目標金額80億円を2年前倒しで達成し、110億円**に見直し。
- 部門ごとの輸出実績は次のとおり。

	令和3年度 輸出実績	（参考）過去2年の輸出実績	
	輸出金額（対前年度比）	令和2年度	令和元年度
農畜産物	38億6千万円（111%）	34億7千万円	14億8千万円
林産物	31億5千万円（129%）	24億5千万円	20億9千万円
水産物	25億8千万円（140%）	18億4千万円	25億3千万円
<b>合計</b>	<b>95億9千万円（124%）</b>	77億6千万円	61億0千万円

※農畜産物には加工食品を含む。

※観光戦略部販路拡大ビジネス課 農林水産部林業振興課・水産振興課調べ（県が輸出を把握している団体・業者への調査）

【参考】県産農林水産物等の輸出実績推移



【お問い合わせ先】

販路拡大ビジネス課 山田・松本〈内線：5396（直：096-333-2395）〉

林業振興課 大和・小崎〈内線：5640（直：096-333-2448）〉

水産振興課 那須・生嶋〈内線：5677（直：096-333-2457）〉

# 各部門の概要



オンライン商談会

(単位:千円)

## ① 農畜産物 〈概要〉

○アメリカでは外食需要の回復やアジアではコロナ禍での巣ごもり需要を捉え、海外バイヤーとのオンライン商談会や海外小売店での「熊本フェア」などの販路拡大に積極的に取り組んだ結果、米やかんきつ、牛肉、牛乳、加工食品の輸出額が増加し、過去最高となった。

【令和3年度(2021年度) 農畜産物の品目別・国別輸出状況】

	米	かんしょ	いちご	梨	メロン	かんきつ	牛肉	牛乳	その他の農畜産物	加工食品(酒類含む)	合計	合計(R2)	対前年度比
香港	754	15,724	94,342	948	29,134	30,932	613,600	177,032	153,765	186,369	<b>1,302,600</b>	1,238,533	105%
台湾	495	0	9,391	14,486	0	800	1,070,160	3,037	46,073	46,620	<b>1,191,062</b>	1,264,188	94%
アメリカ	1,831	0	9,044	0	0	0	348,920	0	4,681	252,743	<b>617,219</b>	307,484	201%
シンガポール	15,862	0	37,428	330	11,471	4,434	40,040	109	16,225	43,357	<b>169,256</b>	194,328	87%
タイ	0	0	47,603	0	0	0	69,707	1,438	795	11,059	<b>130,602</b>	46,539	281%
カナダ	0	0	0	0	0	13,208	7,800	0	0	17,409	<b>38,417</b>	42,671	90%
その他	0	0	16,028	0	2,104	0	76,677	0	1,334	317,773	<b>413,916</b>	378,910	109%
合計	<b>18,942</b>	<b>15,724</b>	<b>213,836</b>	<b>15,764</b>	<b>42,709</b>	<b>49,374</b>	<b>2,226,904</b>	<b>181,616</b>	<b>222,873</b>	<b>875,330</b>	<b>3,863,072</b>	3,472,653	111%
合計(R2)	9,042	16,068	206,219	15,243	59,948	31,255	2,006,868	143,422	288,300	696,288	3,472,653		
対前年度比	209%	98%	104%	103%	71%	158%	111%	127%	77%	126%	111%		

## 〈品目別の輸出状況〉

○輸出額の5割以上を占める牛肉は、和牛人気を背景に、大口の台湾や香港に安定して輸出しており、加えて、アメリカ(対前年度比269%)、タイ向け(同23,081%)が大幅に増加。

○かんきつは、香港(同113%)やシンガポール(同163%)、約4年ぶりに輸出を再開したカナダ(皆増)向けが大幅に増加。

○牛乳は香港(同130%)向け、米はシンガポール(同282%)、アメリカ(同142%)、台湾(同123%)向けが増加。

○酒類は加工食品の約3割を占め、アメリカ(同138%)向けが増加。

## ② 林産物

### 〈概要〉

○最大の貿易相手国である中国に対し、新型コロナウイルス感染拡大後の経済回復に伴う丸太輸出が増加、更に、新規航路(八代港～基隆港)の就航により台湾への輸出が増加し、輸出量、輸出額ともに過去最高となった。

○タイにおけるモデルルームの設置のほか、台湾において台北ビルディングショー出展等を実施し、販路開拓に取り組んだ。

【令和3年度(2021年度) 木材の品目別・国別輸出状況】

輸出先国名	丸太		製材品		合計		対前年度比	
	材積 (m3)	金額 (千円)	材積 (m3)	金額 (千円)	材積 (m3)	金額 (千円)	材積 (m3)	金額 (千円)
中国	149,608	2,166,205	1,126	21,814	150,734	2,188,019	110%	139%
韓国	26,116	627,494	424	27,197	26,540	654,691	94%	107%
アメリカ	0	0	3,989	212,399	3,989	212,399	78%	86%
台湾	1,622	31,276	1,367	45,419	2,989	76,695	623%	742%
タイ	716	13,779	2	1,351	718	15,130	皆増	皆増
ベトナム	182	3,157	0	0	182	3,157	43%	31%
合計	178,244	2,841,911	6,908	308,180	185,152	3,150,091	108%	129%
令和2年度合計	163,904	2,152,094	6,791	297,134	170,695	2,449,228		
対前年度比	109%	132%	102%	104%	108%	129%		

### 〈品目別の輸出状況〉

○丸太は、中国の経済回復による旺盛な木材需要の影響等により、順調に増加。

○製材品は、新規航路の就航により台湾への輸出が大幅に増加。



〔タイに設置したモデルルーム〕

### ③ 水産物

#### 〈概要〉

- 北米、アジア(韓国、中国、香港、台湾等)向けに、ブリ、マダイ、シマアジ等の養殖魚を中心に輸出。
- 主要な輸出先である北米の経済活動が回復し、輸出額が大幅に増加したことから、輸出額は過去最高となった。

【令和3年度(2021年度)水産物の魚種別・地域別輸出状況】

(単位：千円)

	ブリ	マダイ	シマアジ	カンパチ	その他	計	令和2年度	対前年度比
北米	1,185,582	251,844	73,226	14,299	29,649	1,554,600	757,827	205%
アジア	306,460	415,602	123,052	45,631	56,456	947,201	1,046,510	91%
韓国	34,821	387,066	38,630	41,587	5,312	507,416	592,124	86%
中国	82,172	6,580	35,109	0	13,243	137,104	193,209	71%
香港	93,726	3,939	14,494	2,551	19,427	134,137	98,828	136%
台湾	86,284	11,181	21,922	288	6,172	125,847	102,644	123%
その他	9,457	6,836	12,897	1,205	12,302	42,697	59,705	72%
EU(欧州)	0	0	0	0	19,797	19,797	8,835	224%
オーストラリア	0	0	0	0	2,263	2,263	700	323%
その他	29,037	2,522	8,844	998	15,135	56,536	24,069	235%
計	1,521,079	669,968	205,122	60,928	123,300	2,580,397	1,837,941	140%
令和2年度	901,711	547,359	275,386	18,863	94,622	1,837,941		
対前年度比	169%	122%	74%	323%	130%	140%		

※「令和3年度(2021年度)水産物輸出実績調査」に基づく水産振興課調べ

#### 〈魚種別の輸出状況〉

- 北米の経済回復により、北米向けのすべての魚種が大きく増加。
- ブリ、マダイ、カンパチは増加したが、シマアジは減少。
- 海苔などの加工品は、EU(欧州)やオーストラリア向けが増加。



海外向けPR動画を視聴できる  
QRコードを記載した販促資材